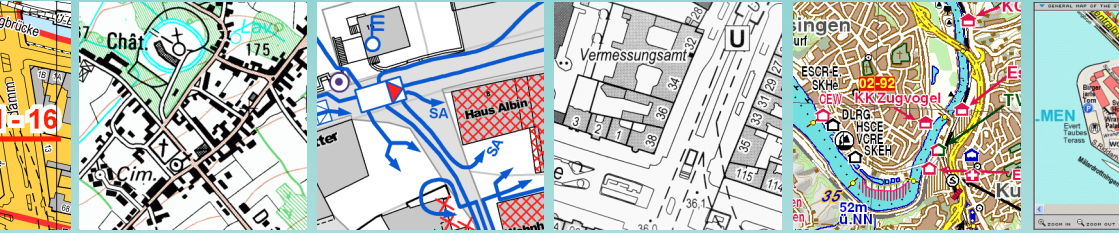


OCAD® 10 新しい機能とは？



OCAD®

the smart software
for cartography

作図の枠組み

地図の表示

- 文字の迅速な表示 (オプション)

地図のナビゲーション

- 直前の表示、次の表示
- ユーザー定義によるズーム
- Ctrlキーとマウスによるズームイン、ズームアウト
- Shiftキーとマウスによる水平スクロール
- 地図の回転表示 (オプション)
- ブックマークの作成と管理

地図のクエリ -

- プロパティによるオブジェクトの選択 (例 : 長さ500m以上)
- 図形オブジェクトおよびイメージオブジェクトの選択
- 拡張された地図情報ダイアログ (一般、記号、色、フォント、下絵地図、データベース)

ページレイアウトと印刷

- 印刷の縮尺のデフォルトに地図の縮尺を表示
- 印刷せずに設定を保存 (終了ボタン)

記号化

記号エディタ

- 文字記号に点記号を追加
- 文字にアンカー点を追加 (上、中、下)

記号の操作

- 図形、イメージおよび記号未定義のオブジェクト : 表示 / 隠す
- 色による記号の選択

記号ボックス

- 記号の配置のロック (オプション)
- 選択された記号の点滅 (オプション)
- 記号の状態 (正常、保護、隠す) による並び替え
- 記号ツリーにおけるグループの移動
- 記号ツリーグループ : 正常、保護、隠す

- 記号のお気に入りにおける記号の複数選択

下絵地図

- 複数のファイルを一度に開く
- BMP, JPGおよび地理参照GIFを開く
- 地理参照OCADファイルを開く
- 暗号化OCADファイル (eocd) を開く
- 下絵地図の位置合わせ : '元に戻す'機能の追加
- 下絵地図オプションダイアログから下絵地図の読み込み
- OCADファイルの下絵地図情報
- 下絵地図の再リンク

描画

- Tabキーによる描画モードの切り替え (描画中も可能)
- 数値入力モード : 始点の表示
- 数値入力モード : 点状オブジェクトに対する長さと角度
-

編集

- 複数のオブジェクトの一括スムーズ化
- 2つの点状オブジェクト間の距離測定
- 切断 : 仮想ギャップの作成
- '元に戻す'リストに追加された記号の変更
- ライン文字オブジェクトの文字オブジェクトへの変更
- 文字の検索と置換
- オブジェクトの角度による回転
- オブジェクトの水平または垂直表示
- 選択されたオブジェクトの点タイプの変更

相互利用

インポート

- SVGのインポート
- XYZファイルのインポート

エクスポート

- KML (Virtual EarthおよびGoogle Earth) へのエクスポート
- GPXへのエクスポート
- 暗号化OCADファイル (eocd) へのエクスポート
- BMP、JPGおよび地理参照GIFへのエクスポート
- 部分地図のエクスポート
- エクスポートダイアログ : エクスポートせずに設定を保存

データベース

- SQLステートメントとともにオブジェクトを選択 (SQLクエリ - ビルダー)
- 選択されたレコードのテーブルへの表示
- ハイパーリンクを有効
- より多くのオブジェクトの文字への割り当て
- すべてのデータセットに対する文字 / 角度の割り当て (オプション)
- オブジェクトの削除とともにデータベースレコードを削除
- データセットへの再リンク
- オブジェクトのリンク : 次のフリーキーの検索
- 同じレコードへのマルチオブジェクトのリンク
- 文字を面状オブジェクトの中心に配置

色(カラー)の管理

- 色の複製
- 未使用の色の表示と削除
- 色 : レポートをWord、Excel、Htmlまたはテキストファイルに保存
- 特色 : レポートをWord、Excel、Htmlまたはテキストフォーマットで保存

GPS

GPSリアルタイム

- 要求事項 (DGPS、衛星の数、HDOP) およ

びその操作を追加

- フィルタ長さの設定
- 2つのモード : 地理参照 (OCAD9) あるいは位置合わせ (OCAD8)
- 受信したすべてのGPS位置のNMEAファイルへの記録 (オプション)

GPSボックス

- DPGSおよびHDOPの表示
- 測定の中断
- オブジェクトに対する付記
- 線状および面状オブジェクトに対するノーマル点およびコーナート
- 点状オブジェクトを数点の平均値の位置に配置
- フィルタのオン / オフ切り換え
- 精度円のオン / オフ切り換え
- GPSリアルタイム設定ダイアログの表示ボタン

GPSの位置合わせ

点の位置合わせのオン / オフ切り換え
位置合わせ点を最大32まで増加

GPS受信機からのインポート

- NMEAファイルのインポート
- 記号のウェイポイントおよびトラックへの割り当て

座標系

- 米国の平面グリッド
- ガボンのグリッド

特別

- プリファレンス : ダイアログに、テーマごとのページ
- 最大地図サイズの設定 (スタンダード版 4 x 4m、プロフェッショナル版 80 x 80m)
- 2条線の側線の追跡の無効化
- 記号フォルダのデフォルト設定
- 警告 : 特色表示における下絵地図を隠す
- WindowsエクスプローラからOCADへのファ

イルのドラッグ&ドロップ

- 自動ファイル名によるバックアップ機能
- リアルタイムの言語間切換え
-

DEM (数値高度モデル)

- DEM (ESRI ASCII-Grid, ASCII-Grid XYZ-ファイル) のインポート
- DEM (ESRI ASCII-Grid, ASCII-Grid XYZ) のエクスポート
- カーソル位置の高度表示
- OCAD DEMの読み込み
- DEMのリサイズ
- DEM情報の表示
- 等高線、高度計測図、陰影図の計算
- プロファイルの計算
- プロファイルをBMP、GIFおよびOCAD地図へのエクスポート
- プロファイルの印刷

使い易さ

- 多くのショートカット
- ツールバーのカスタマイズ
- GUI スタイル
- ウィンドウ垂直方向のタイル表示
- 直近のエクスポート文書のリスト
- モバイルツールバー (Shift, Ctrl, F1などのボタン)
- 数値キーパッドツールバー
- 表示 : カーソルの色の設定 (黒、青、赤、パープル、黄)
- 表示 : 描画面と記号ボックス間の分割幅の設定 (普通、広幅)
- 編集 : マークのサイズ (普通、大、極大)
- 編集 : マークの色の設定
- 表示モードのステータスバーへの表示
- 地図、下絵地図、記号の表示状態のステータスバーへの表示

• コース設定

コース

- DEMからの登高の計算
- 高度のコントロールへの割り付け
- コース設定オブジェクトの位置のロック
- コースの定義のロック
- コース設定ボックスにおける登高の表示
- コントロール位置説明
- コントロールの配置に対応したコントロール位置説明の自動作成

統計

- コントロール、コースおよびクラスの数の表示
- 2つのコントロール間の最小距離
- 2つのコントロール間で対向するレッグの表示

オプション

- スタート番号(S1、S2など)のコントロール位置説明への表示 (オプション)
- コントロール番号にピリオドを打つ(オプション)

エクスポート

- リアルワールド座標のXMLへのエクスポート
- コースのGPXファイルへのエクスポート
- コントロール位置説明のテキストファイルでのエクスポート
- 高度をレポートとしてエクスポート
- レコードをExcel、Word、Htmlまたはテキストフォーマットへのエクスポート